

科目名	単位数	年次・コース	選択群	教科書・出版社名	副教材・出版社名
古典B	2 (4単位を 分割履修)	3年・普通科 スタンダード標準		古典B (第一学習社)	備考欄に記載

学習目標	・古文と漢文を読む能力を養う。 ・ものの見方を広げ、自己の考えや古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育む。
主な学習内容	・古文・漢文に用いられている語句の意味、用法及び文の構造を理解する。 ・古典を読んで、内容を構成や展開に即して的確にとらえる。 ・古典を読んで、人間、社会、自然などに対する思想や感情を的確にとらえ、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにする。 ・古典の内容や表現の特色を理解して読み味わい、作品の価値について考察する。
評価の観点	a. 関心・意欲・態度: 古典を読む力を高め、作品の価値について自ら考察するとともに、我が国の文化の特質や中国の文化との関係について理解を深めようとする。 b. 読む能力: 古典を読んで、内容及び思想や感情を、構成や展開に即して的確に捉え、ものの見方・感じ方・考え方を豊かにしようとする。 c. 知識・理解: 古典の理解に役立てるため、語句の意味、用法、文の構造、文法、音声、表記等を理解し、知識を身につけている。
評価の方法	・a、b、cの観点に基づき授業態度、発問や課題への取り組み、確認テストや定期考査等を総合的に評価する。

学期	内容
1 学期	・古文(説話・随筆)…比較的短い説話を読んで、古文に親しみを持つ。話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。これまでに学習した説話をあわせて説話文学の多様性を確認する。随筆を読んで、人間、社会自然等に対する作者の思想や感情を読み取る。文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。表現上の特色を理解し、優れた表現に親しむ。 ・漢文(逸話)…訓読をして、文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。 ・古文(物語)…長編物語を読んで、古文に親しみを持つ。短編物語の構成や展開の工夫を理解する。和歌を含む物語を読んで、物語における和歌の役割を考える。 漢文(史話)…長めの文章を読んで、漢文に親しみを持ち、話の内容を理解する。中国における歴史書と歴史の記録について、その特徴を知る。
2 学期	・古文(評論・歴史物語・随筆)…歌論や評論、随筆を読んで、作者の思想や感情を読み取る。歌論中に取り上げられている和歌の修辞技巧を理解し、鑑賞する。文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。を扱い、歴史物語を読んで、登場人物の行動や心情を読み味わう。 ・漢文(史話)…長めの文章を読んで、漢文に親しみを持ち、話の内容を理解する。中国における歴史書と歴史の記録について、その特徴を知る。歴史の中の人間について考える。 ・古文(物語・評論・随筆)…長編物語の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。近世の作品に触れ、表現上の特色について学ぶ。評論や随筆を読み、作者の思想や感情を読み取る。現代につながる我が国の文化に興味・知識を深める。 ・漢文(文章)…近代(明代・清代)の文章に親しみ、その特徴を理解する。文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。作品の内容・文章表現を理解し、自己の思考と表現力を高める。
3 学期	・古文(近世小説)…近世小説を読んで、大意把握の力を養う。話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。近世の語彙・語法を理解する。 ・漢文(漢詩・小説)…漢詩の様々な描写に接し、そこにうたわれているものを的確に捉える。詩に表現された作者の心情をその時の作者の境遇と合わせて理解する。訓読によって話のあらすじを把握できるようにする。登場人物の心情がどのように表現されているかを確認する。

備考 ・講座の特色 ・履修条件 ・注意事項 等	※ 副教材 完全マスター古典文法(第一学習社) 古文単語330(いっずな書店) 精説漢文(いっずな書店)
----------------------------------	--